

令和4年度 ハンドボール教育研修大会
新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

1. はじめに

東京都高体連ハンドボール専門部では標記大会を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染拡大の防止を目途として、以下のガイドラインを定め、それに基づいた実施および運営を行います。

2. 参加校へのお願い

- ① 試合の引率責任者は、顧問または学校長が認めた者に限ります。
- ② 引率責任者は健康管理や感染防止対策なども含めて、生徒のすべての行動に対し、責任を負って頂きます。
- ③ 引率者を含めて、参加者が以下の事項に該当する場合には、参加校の責任において当該者の参加を見合わせて下さい。
 - (ア) 体調がよくない場合（平熱を超える発熱、咳・咽頭痛、強いだるさ・息苦しさ、嗅覚・味覚症状の異常などの症状がある場合）
 - (イ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。
 - (ウ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - (エ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があった場合。
- ④ 参加する生徒（選手、マネージャー、控え選手を含む）は「令和4年度東京都高等学校体育連盟主催事業における参加同意書」（別紙1）を引率責任者に提出して下さい。
- ⑤ 引率責任者を含む、参加者全員は別紙1内の「健康管理チェックシート」に基づいて健康状態を確認し、引率責任者に提出して下さい。
- ⑥ 提出された別紙1は所属校で1か月以上保管してください。
- ⑦ 参加チームは試合会場に来場する役員、選手、控え選手、マネージャーなど、参加者全員を載せた「来場者名簿」（別紙2）を作成し、引率責任者が会場の受付に提出してください。
- ⑧ 保護者、卒業生、在校生の応援（男子チームを女子部員が応援する場合も含む）の入場は固くお断り致します。
- ⑨ ウォーミングアップ時や試合中以外は不織布のマスクを着用すること（※試合中でもベンチの役員・選手は不織布のマスクを着用する）
- ⑩ こまめに手洗いや手指消毒を行って下さい（手洗いは30秒以上して下さい）。
- ⑪ 今大会は、競技日程の関係上、勝ち上がったチームは1日2試合行うことがあります。そのチームに限り、食事が必要になることがありますので、食事をする際には顧問の先生の管理のもと、ソーシャルディスタンスを保ち、一方向を向いての黙食を行うことを認めます。
- ⑫ 試合終了後はミーティングや反省会を行わず、速やかに会場から退出して下さい。
- ⑬ ゴミは全て持ち帰って下さい。
- ⑭ 試合終了後1週間以内に来場者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに強化普及委員長 飯田（090-2527-6255）までご報告して下さい。

⑮ 手指消毒用の備品などは各チームでご用意ください。

3. 大会運営

① 受付場所等

(ア) アルコールなどの手指消毒剤を用意する。

(イ) 参加チーム引率責任者から「来場者名簿」を受け取る（強化普及委員長が1ヶ月程度保管する）。

(ウ) 更衣室を使用する際には、入退室の前後に手洗いをするように伝達する。

② 手洗い場所には石鹸を用意し、「手洗いは30秒以上」と掲示する。

③ 洗面所・女子更衣室

(ア) 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブなど）については適宜消毒を行う。

(イ) 換気扇を常に回すなど、換気に配慮する。

4. 参加者の中に感染が判明した場合の対応

① 会場にいる間に発熱などの症状を訴える者を確認した場合は、保護者に連絡し、帰宅させる。

② 試合終了後に参加者の感染が判明した場合。

(ア) 感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。

(イ) 当該チームの引率責任者は速やかに主催者（専門部）に報告する（強化普及委員長で構わない）。

(ウ) 専門部は、感染者が参加した試合当日に会場内にいたすべての学校と役員などに連絡する。

(エ) 危機管理マニュアルに従って速やかに事故報告書を作成し、高体連事務局に報告する。

以上